

Basic Information 保育園について

【基本情報】

名 称：アスクバイリンガル保育園 上小田中

住 所：〒211-0053

神奈川県川崎市中原区上小田中 3-25-29

電話番号：044-740-5220

【入所定員】

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
定員	0名	6名	6名	6名	6名	6名

対象年齢：1歳～就学前までのお子様

【開所時間（延長保育時間含む）】

《標準時間認定》

基本保育時間 月曜～土曜 7:00～18:00

延長保育時間 月曜～土曜 18:01～20:00

《短時間認定》

基本保育時間 月曜～土曜 9:00～17:00

延長保育時間 月曜～土曜 7:00～8:59

17:01～20:00

閉園日：日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

【保育事業内容】月極保育・延長保育・障がい児保育

【主な保育プログラム】

クッキング保育、体操、おんがく、英語プログラム

【その他】

駐輪場：なし 駐車場：なし

園庭：なし ベビーカー置き場：有り

【入所申込および保育料】

・入園申込や毎月の保育料については、中原区までお問い合わせください。

Bilingual Program バイリンガルプログラムとは

英語を学ぶことが最終目的ではなく、イマージョン教育の考え方をベースとして母国語としての日本語を大切にしつつ、英語環境の中で保育活動を行うことで日常的な生活の中から知識の習得を目指します。

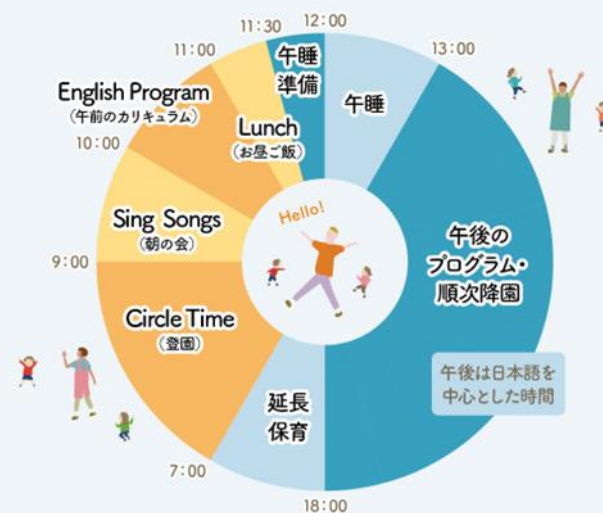


ネイティブの英語講師が常駐
こどもたちが「英語に浸る」時間を設けます

		年間の 単語数	累積の英語 プログラム時間
1歳	園生活の一部を英語で行うことにより、無理なく英語の言語中枢を形成。	25	160
2歳	様々なプログラムを通して英語での経験を育みながら、「協調性」や「表現力」を培う。	125	240
3歳	英語を定着させ、さらに表現力や文章力を養う。	375	360
4歳	指示を聞き、何をすべきかを考え、理解できるよう導く。	480	480
5歳	様々なプログラムを通し、好奇心を引き出し、国際感覚を養う。	587	600

Daily Flow 一日の過ごし方

英語講師が午前に常駐する場合



～年間行事～



お店屋さんごっこ



運動会



生活発表会：幼児



生活発表会：乳児

Q & A

Q.オムツは園で廃棄してくれるの？

A. おむつのお持ち帰りは**不要**です。また当社は、紙おむつ定額利用サービス（おむつサブスク）を導入しています。このサービスを利用すると、おむつに名前を書いて、園へ持っていく必要がありません。

（※利用は任意です。）

Q.保育中の発熱についての対応は？

A. 37.5℃以上の発熱があった時点で、保護者様にご一報さしあげていますが、それ以上熱が上がる場合（目安 38℃以上）は、お迎えのご協力をお願いしております。24 時間以内に 38℃以上の熱が出た場合や、解熱剤を使用している場合は、家庭保育をお願いいたします。また、発熱が見られない場合でも、嘔吐・下痢・顔色が優れない・元気がない、いつも通り食べられない、水分が摂れない等、お子様に普段と異なる様子が見られる場合は保護者様へご相談の上、お迎えのご協力をお願いする事がございます。

Q.慣れ保育はどれくらいの期間実施するの？

A. 新入園児のお子様（特に1・2 歳児）は、徐々に保育時間を延ばす「慣れ保育」をお願いしております。新しい環境では年齢の低い子や、集団保育が初めての子どもなどは特にストレスを感じやすいため、お子様の状況・様子を見ながら徐々に保育時間を延ばしていくことが望ましい、とされています。実施期間につきましては、お子様によって様々ですので、入園前面談や入園後の様子を見て担任とご相談いただきます。

Tuition 集金させていただくもの

- 主食代（3 歳児以上のみ） 1,700 円/月
- 副食代（3 歳児以上のみ） 5,500 円/月
- カラー帽子（たれあり） 1,050 円/個
- 連絡帳（紛失時のみ） 310 円/個
- 夕食代 400 円/食
- 補食代 1,500 円/月

Requirements ご用意いただくもの

- 着替え、肌着：各 3 枚ずつ
- スタイ（よだれかけ） 2～3 枚
- 連絡帳
- オムツ・おしりふき 適量
- 避難靴
- 汚れもの入れ 1 日 1～2 枚
- 午睡用バスタオル・防水シート
- 帽子（園指定）

毎月ブログも更新中！
園HPはこちら



ASC Bilingual Nursery School Kamikodanaka

アスクバイリンガル保育園 上小田中



子どもたちの「やってみたい！」に寄り添いながら、挑戦する意欲を引き出せるような保育を心がけています。小さな保育園ならではのアットホームな雰囲気の中で普段の生活から異年齢でのかかわりが自然と生まれます。

バイリンガルプログラムでは日常の中で、英語に触れ合い自然と英語が身につくようにしていきます。